

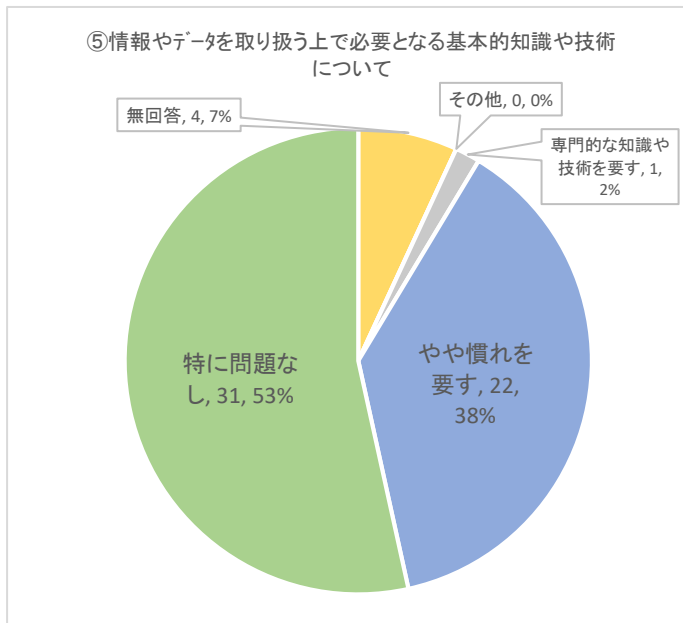
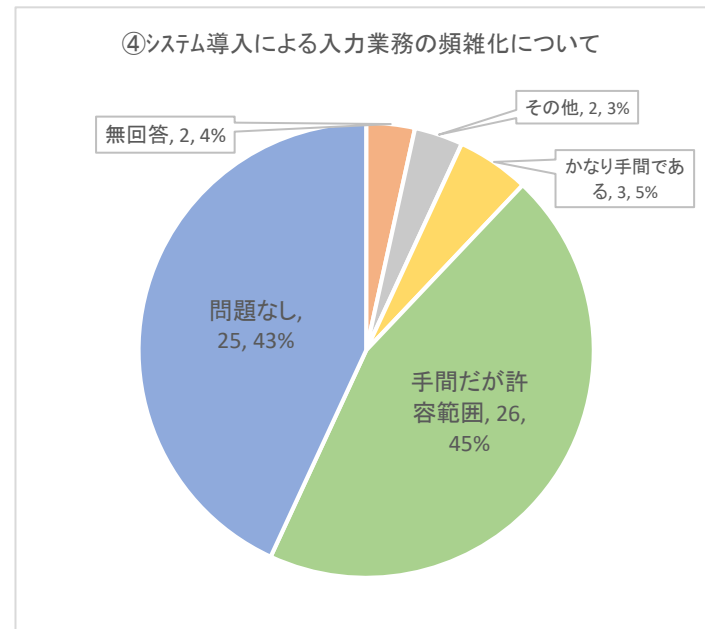
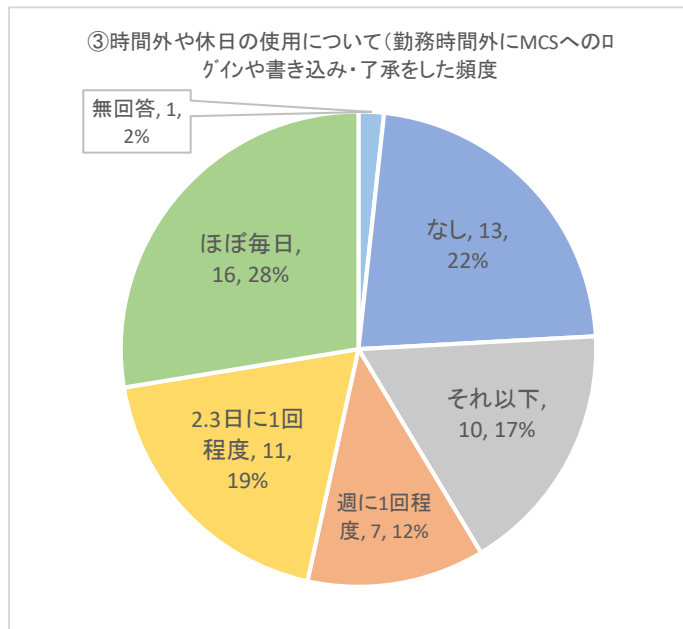
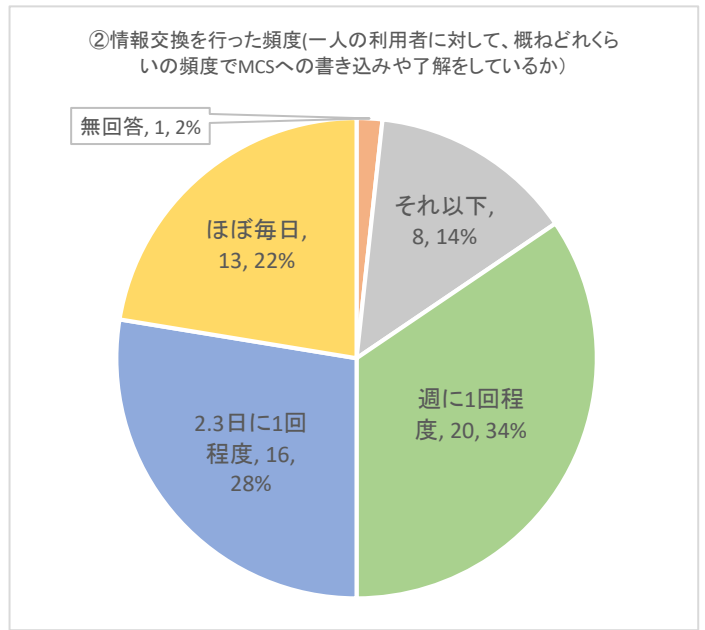
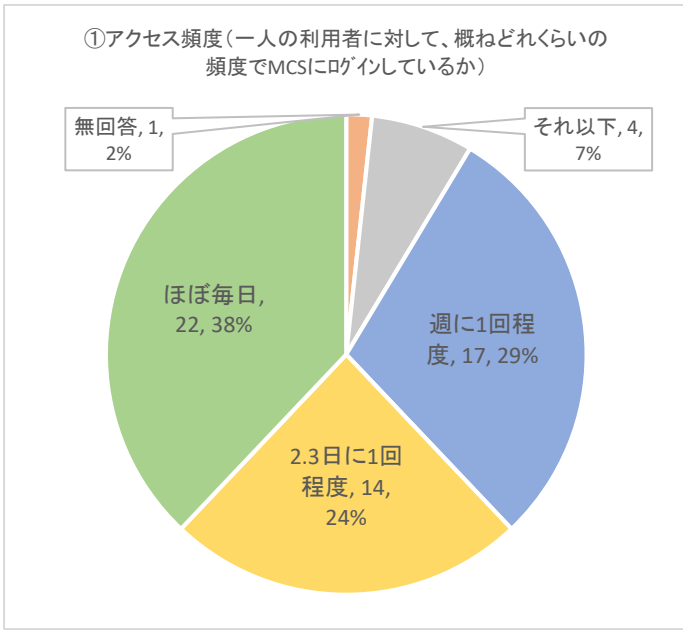
# メディカルケアステーション(MCS)評価アンケート調査結果

No.1

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日

事業所件数: 22件

アンケート回答数: 58名



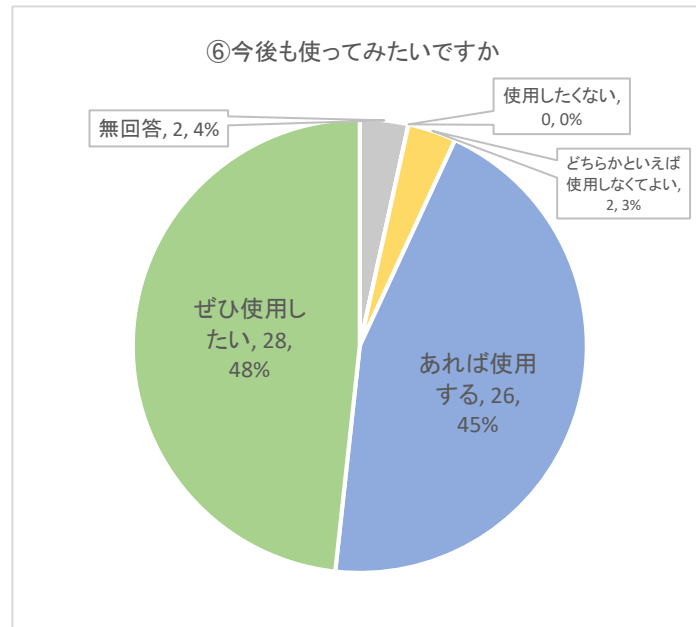
## ④その他回答

- ・基本情報を入力したことがないので分かりませんが、日常のやりとりは問題ありません。
- ・MCSは入力することがほとんどありません。

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日

事業所件数: 22件

アンケート回答数: 58名



⑦理由(⑥に関して)

- ・処方元が採用しているの。
- ・多職種との連携が行える為。
- ・情報の共有がスムーズに行える。
- ・薬局薬剤師はカルテの閲覧ができないため、処方されたお薬から今日どういった話があったかをある程度推測して患者さんに状態の確認や処方の説明をするのですが、MCSを利用することであらかじめ訪問前に状態の変化や医師からの説明の内容を把握した状態で服薬指導が出来るため、方向性の共有ができた確かな服薬指導にも繋がっています。在宅においては認知機能が低下している患者さんも多いため、訪問時にご本人に状態を伺っても今日医師からどういう話があったかをすでに忘れてしまっている方もおられます。MCSで事前に状況を把握していれば「今日先生から〇〇と話があったと思うけど…」とこちらから話を切り出すことで思い出して頂いたりスムーズに説明に入ることも出来ています。
- ・業務内容の共有がやりやすい。
- ・主治医の先生やサービス事業所をつなぐツールとして役に立っているので、情報交換が楽に行えるのでとても助かっています。
- ・利用者宅に頻回に行くことができないし、写真を見る事ができるので便利。
- ・情報共有できる為。
- ・情報の共有がしやすいから。
- ・担当会議の日程調整やヘルパーからの情報、訪看からの報告等、随時確認できると思っていたが、1件のみでそれ以降全く見れていませんでした。私の操作がうまくできていないのかもしれませんが、今日記載している途中に届きました。
- ・他の医療機関との連携を図る際に活用できると思う。
- ・他事業所の活動内容がすぐわかるのはいい。
- ・Drやケアマネなど全部の職種の方が見るので情報が多く得られる。あちこちに電話連絡をしなくて助かる。
- ・情報共有できるのでメリットがある。主治医からの指示が受けやすい。また質問しやすく問題の解決につながる。
- ・状態報告により確認ができ安心です。
- ・情報がいつでも把握出来る。
- ・情報共有において必要性を感じるが、業務時間外や運転中等に確認しなければならない事もあるため「ぜひ」とは言えない。

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日

事業所件数: 22件

アンケート回答数: 58名

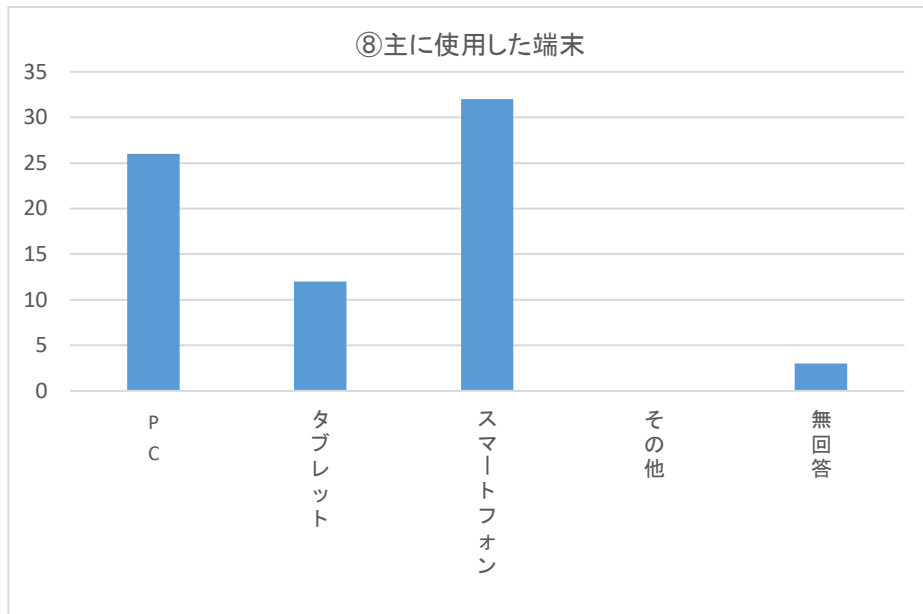
⑦理由(⑥に関して)

- ・あれば使用するが、入力に時間をとられる。勤務時間外の入力が増えた。
- ・電話だと色々連絡を取らなければならない時もあるが、MCSを使用すれば一度に他職種との連携がとれる。
- ・先生に伝えたいことが電話せず入力するのみで伝わるので助かる。
- ・電話で報告を受けるよりMCS(画面)で確認することで明確に分かり漏れがないと思われる。
- ・両下肢の状態を画像で的確に把握できたので、迅速に対応することができた。多職種で関わっていたので状況報告の手間が省けた。記録として残るので支援経過におとす際にとっても役立った。
- ・他(病院、薬局、ケアマネ)との情報交換が出来る。
- ・利用者様の近況の情報把握が行えるので。
- ・なくしても業務に支障がないので、どちらでも良い。
- ・すぐに先生から返事を頂きたい時や、ご本人の状態がすぐに分かる事が良い。
- ・今回、在宅での看取りに関わらせて頂いたので、時々訪問する私たちケアマネには話さないであろうご本人家族の心情を知る事ができた為。
- ・他職種との連携にすばやく対応でき効率が良い。文字や写真どちらでも送受信できるので、電話やFAXより間違いもない。特にターミナルの利用者さん患者さんは急変もあり、情報の素早い伝達が必要であったので大変役立ちました。
- ・迅速かつ確実に情報を共有できました。
- ・情報共有がしやすい。MCSを通して、他事業所とのスムーズな連携。CMIはTEL等は一つ一つの事業所に担会等調整を伺うが、MCSの活用で業務の簡素化が図れる。
- ・多職種との連携を容易にしてくれるので。
- ・情報の共有に便利なので、今後とも使用していきたい。
- ・Drだけでなくケアマネジャーにも一度に状況が伝わるので報告が一度で済む。また情報の共有ができる。
- ・主治医の指示など文章で入力されている為確認しやすいから。
- ・医師とすぐに情報共有できるため。だからこそやや緊張する。
- ・連絡がスムーズ。患者の情報が早く知る事が出来る。緊急の連絡が取りやすい。
- ・利用者の情報をタイムリーに交換できる為。
- ・急は用さないが、伝えて残しておきたい事に関して便利である。
- ・スマホの入力の動きが遅い。
- ・すでに利用を多数しており、MCSのない時代には戻れません。
- ・情報を常に取得できるので把握できる。
- ・利用者様の情報が早く迅速に対応が出来る。
- ・PC,タブレットがあればいつでも情報がみれる。当院スタッフだけでなく、いろんな方との情報もすばやく交換できていいと思う。
- ・他職種との連携が円滑に行え、患者さんにすぐ対応ができる。
- ・外来業務と訪問業務を同時にするうえで、外来業務の合間に情報をとることができる為。
- ・患者さんに関連する新しい情報を知ることが出来、又共有することができる。情報がスピーディーに伝わる。
- ・リアルタイムで患者の情報共有ができるので、すぐにDrから指示をもらえたり、多職種での連携にもとても役立っているから。過去の情報を見る時も時系列のため経過がわかりやすい。
- ・タイムリーな情報共有と、過去の情報をふりかえることが出来やすい。
- ・多職種の方からご意見を頂きますが、特に薬剤師はないと困るという状況もあります。ケアマネジャーからも重宝するとの声もよく聞きます。但し、ご年配のPC苦手なケアマネジャーは難しいかと。
- ・利用者の状況を把握するのに便利だと思いますが、当院の事情により(人手不足など)毎月きっちり内容を見ることができない。
- ・外部の方(主に訪問看護ステーション)との情報のやり取りは事務的に必要なもので。

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日

事業所件数: 22件

アンケート回答数: 58名



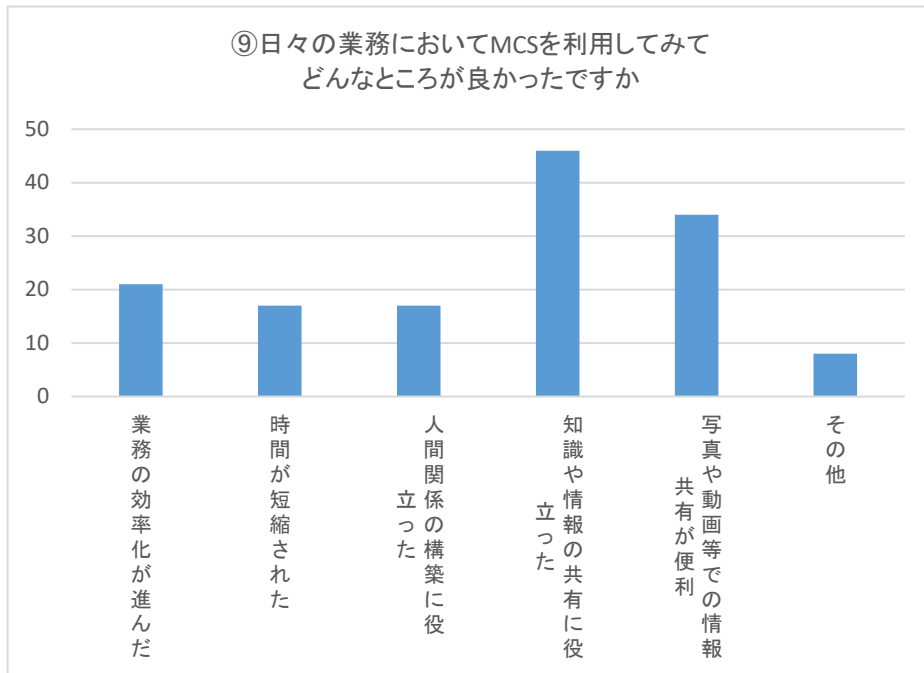
⑧端末に対する意見

- ・タブレットでコピーペースト出来るので利用しやすい。
- ・タブレットがないので自分の携帯を使用している。あつかえない人やガラケーの人もいるので限られる。職場のパソコンを使っている。
- ・個人の携帯を使用しているため、アプリ使用するため、動きが遅くなる時がある。
- ・自己の携帯のため、常に縛られている感じがある。
- ・スマートフォンなので通知が来た際にすぐに気づくことができた。訪問時に写真を撮ることも出来る為、とても活用しやすかった。
- ・今回はPCでの使用だったが、タブレットの方が便利がよいと感じた。写真などのデータ、コピーが行いにくかった。
- ・タブレットは画面も大きく見やすく良かった。
- ・ちょっと重いと思います。
- ・各自タブレットを持ち、会議中でも入力できると便利。音声入力できればなお良い。
- ・主にPCでログインしましたが、自宅でスマホで情報確認できたのでとても助かりました。
- ・PCから利用した際に投稿した時に画像を添付しようとしたところ、アップロードに失敗しました。
- ・携帯で不具合があったり、字が小さくて読むのがきつい。病院のPCで確認する事が多い。
- ・携帯では不具合で開けない時が多々ある。
- ・タブレットやスマホだと入力時ペーストする時に使いづらさがある。閲覧するには問題なし。
- ・自分の状況やタイミングによってログインできるので便利です。

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日

事業所件数: 22件

アンケート回答数: 58名



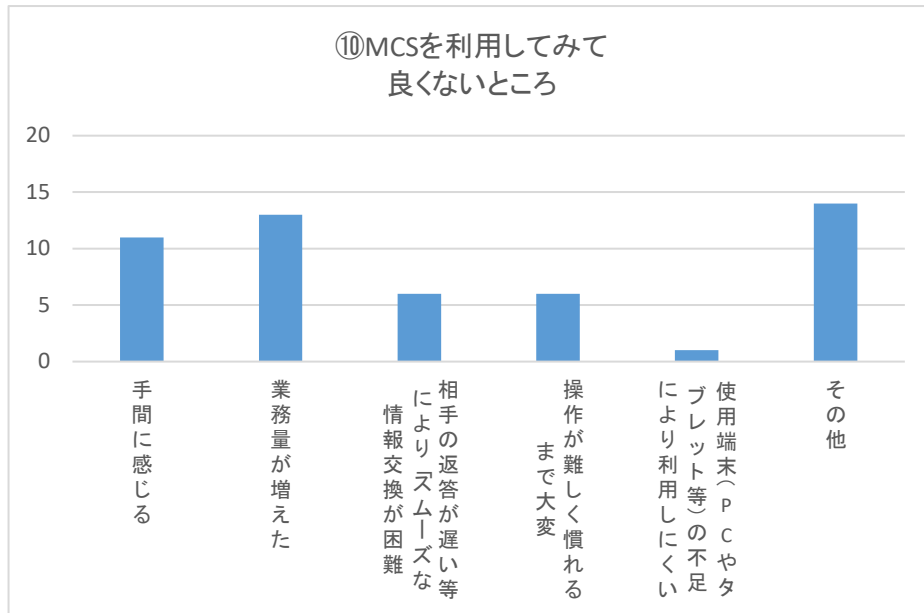
その他内容

- ・各職種にそれぞれ電話をして伝達しなくてもMCSに書き込むことで一度に連絡ができる。
- ・家族の前で話しにくいことも共有できてよかった。
- ・業務の合間に打てるので助かります。
- ・リアルタイムに状況が分かる。関わる職種の動きも分かる。
- ・薬の件で分からないことがあった際、MCSから利用している薬局を確認することができたので、時間外でしたが電話連絡し使用している薬についての情報を教えて頂き助かりました。
- ・電話が減った。
- ・リアルタイムに返信し、返答ができる。
- ・患者様にとってロスのない情報共有、又は伝えた事が確実に伝わる事など。

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日

事業所件数: 22件

アンケート回答数: 58名



その他内容

- ・仕方ないのかもしれませんが毎回パスワードを入れないといけないのが面倒…。
- ・毎回のログインが面倒。
- ・使用開始前の登録に時間を要した。
- ・聞くのにも苦労してしまう。
- ・使用していない患者さんの情報が届いた。連絡メールが届き面倒な時がある。
- ・時々MCSを利用している事業所のみで連携を取っていることがある。他の事業所と共有できないことがある。
- ・「いいね」をつけてくれると見てくれたと分かるが、何も反応がないと見ていないのでは？と思い、その都度電話で伝えなければいけなかった。ログインの時間がもう少し長いとありがたい。
- ・利用頻度が少なく、ケアマネとして発信までに至らない。
- ・私的には上記の理由でとても良かった。
- ・他の訪問でスマートフォンを確認する事ができない事があったり、早くメッセージを確認したい時にパスワード入力に手間がかかると思う事がある。
- ・スマートフォンで利用していましたが、忙しい時はスマートフォンを開く事できず、利用者さんの訪問のあとに他事業所からの情報を確認することがありました。
- ・文字文章の修正ができないので、再入力の必要がある。
- ・電子カルテや介護専用ソフトとの連動性がないが、コピーとペーストができるのでカバーできる。
- ・患者様の人数の多さ、日々の業務を終わらせることに精一杯でMCSに目を通す時間がほとんどありません。

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日  
 事業所件数: 22件  
 アンケート回答数: 58名

⑪MCSの有効的な活用方法について教えてください	⑫(⑪に関連して)今回の運用においてそのように活用できましたか (活用できなかった理由) ※1=活用できた・2=活用できなかった・3=無回答	
	1	・利用者の情報共有はできた。
・訪看を利用していないが、かかりつけ医に受診している方の情報共有もしたい。	2	・訪看を利用していないので、個人情報をあげていいかわからなかった。
・現状で満足しています。とてもよいシステムだと思います。	2	・業務に追われており、なかなかタブレットを見る時間がなかった。
・訪看の人は全員登録し、ケアマネ4人でタブレット1台利用できるようにする。訪看の方の記録が連動してそのまま活かせるといいと思う。	2	・週に1回ぐらいしか開いてみることはない。
・写真を送れるので、創傷の状況を伝えやすい。	1	
	3	・現在登録している方の状態が安定しているため、特にコメントする必要性がなかった。
・写真での確認。	1	
・今後もMCSを活用し情報共有を行うことで業務の効率化を図っていきたい。	1	
・パスワードなしで開けるようにすればより早く確認できる。	3	
・訪問中に患者さんから薬のことで尋ねられた際、ステーションの方でMCSで連絡を取り訪問中に返事があり訪問に差し支えなく返事をする事が出来た。	1	
・ケアマネとして1～2回の訪問(現在はコロナ感染症のため訪問できず電話にて)では、ご本人の身体状況や生活全般の状態が把握できていませんでしたが、MCSを利用することでより把握することが出来た(専門職からの意見)。	1	・身体状況や生活全般の状態が見えてきたので、アセスメントやプラン作成に活用できています。
・各事業所がスマートフォンやタブレットを活用できれば、より情報の共有が迅速にできるのではないかと思った。	1	・スマートフォンだったので、とても活用できた。
	1	・状態確認ができてよかった。

調査期間: 令和2年12月7日~12月21日  
 事業所件数: 22件  
 アンケート回答数: 58名

⑪MCSの有効的な活用方法について教えてください	⑫(⑪に関連して)今回の運用においてそのように活用できましたか (活用できなかった理由) ※1=活用できた・2=活用できなかった・3=無回答	
・医療側からケアマネへの要望などを伝えて頂けると、業務の効率化の実感ができそうである。また、定期受診等に関わっている利用者様全員の情報共有ができると、更に活かせそうだと感じた。	2	・対象者が1名であったため。
	1	・急に発熱された時のNsの対応状況や、その後の経過(入院)などがわかりやすい。
・サービス全部に使い方が周知すれば、情報の洩れがない。	1	
・音声入力やボイスレコーダー機能があれば良い。	2	・音声入力は端末の問題でできなかった。
・社内での報告連絡にも活用できたら、確実に情報共有できるのではと思います。	2	・多忙のため。
・iPhoneXs及び12proMAXにおいて、Appleのキーチェーンが有効にならず、毎回パスワードを手打ちで入力するのが手間なので、対応してくれるとアクセスしやすくなる。	2	・システム上の問題なので。
・今のままが効率的で良いと思う。	1	
・今のところ思い浮かばないです。	1	
・各事業所で使用しているシステムとリンクできれば、業務の効率化が進むと考える。	3	
・自分達のカルテと連動できると助かる。	2	・システムがちがうので。
・各種指示書報告書をアップデートすると郵送の手間が省ける。	1	
・他職種との連携、情報共有。	1	
	1	・毎回その患者さんに関わらせて頂くわけではないので、自分が行っていない間の情報を知ることができ事前の準備がスムーズに行える。



調査期間: 令和2年12月7日~12月21日

事業所件数: 22件

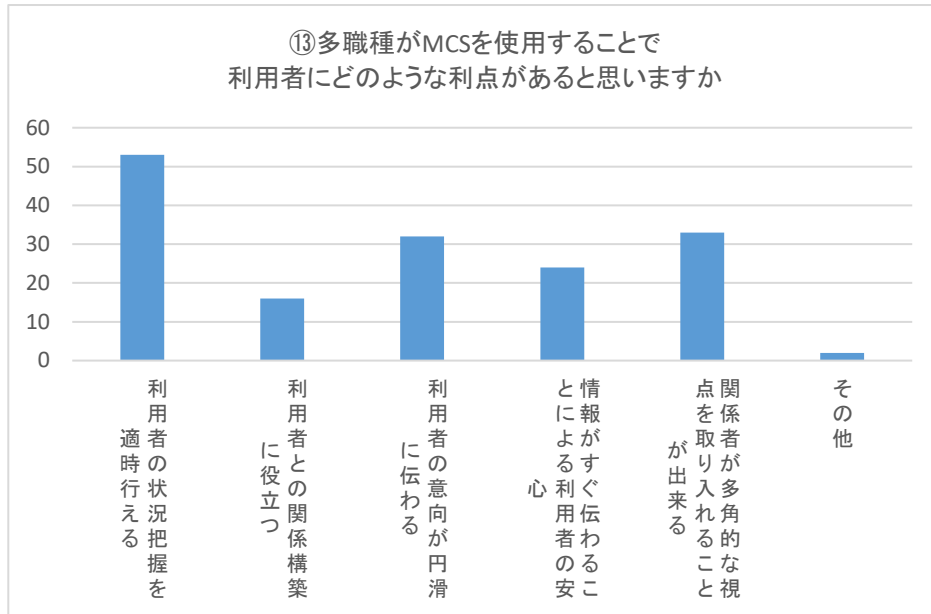
アンケート回答数: 58名

⑪MCSの有効的な活用方法について教えてください	⑫(⑪に関連して)今回の運用においてそのように活用できましたか (活用できなかった理由) ※1=活用できた・2=活用できなかった・3=無回答	
・なるべくリアルタイムで投稿することで、迅速な対応ができ、患者様にフィードバックできるのではないかと。	1	・当日中には投稿するよう心がけた。急ぎの案件では電話で報告、指示受けすることもあったが、視覚的に伝えたい場合(排液の色や浮腫、創部など)はMCSが1番よかった。
・初めて使用される方にはタイムラインを伝言板と考えていただき、あまり難しく考えないように案内をしています。まずは気軽に使用できるようにしています。	1	
・事務の立場から言えばコストに関わる事については効率的に使用できるのではないかと思います。使用した物をすぐ書き込むなど。	1	・利用者の状況が写真などで良くわかったこと。それぞれの職種の方の書き込みをすべて見る事が出来てなかった。
	2	・日々の業務を終わらせることに精一杯でMCSの内容確認は後回しになっています。なので有効的に活用できていません。

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日

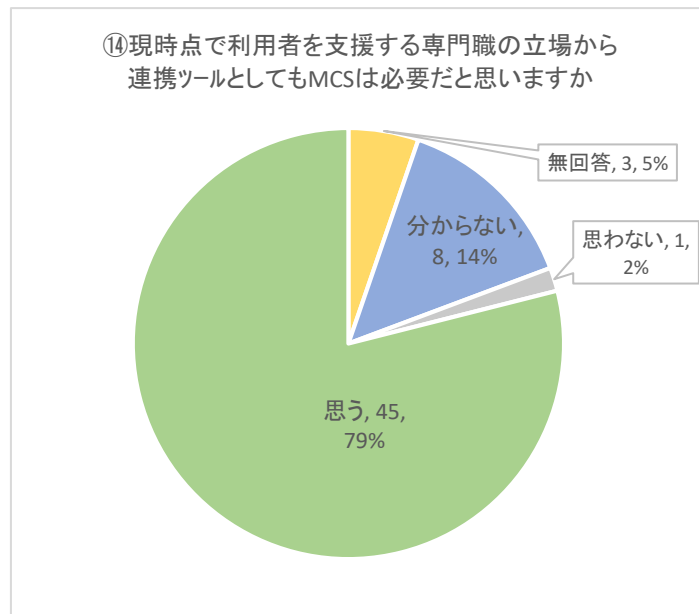
事業所件数: 22件

アンケート回答数: 58名



その他内容

- ・褥瘡や傷の状態をその場で自分の目で確認できる。
- ・1つのツールに情報がまとまっているので家族への情報共有も確実にできる。



理由

- ・情報共有は必須。
- ・MCSを使う医療機関と連携した在宅医療が増えてくるにつれて、連絡ツールがない病院との在宅医療に不便さを感じるようになってきた。
- ・情報共有の面においてとても役立ちます。
- ・今は意見を入力するまでに使えてないので、もっと利用したいと思う。
- ・多職種連携ツールとしては便利だと思う。
- ・必要だと思うが、PCで見れたらいいが会社的に難しい。

調査期間:令和2年12月7日~12月21日

事業所件数:22件

アンケート回答数:58名

理由

- ・要支援の方は、訪問は3ヶ月に1回であり細かい情報交換が必要な方は数えるほどであり、現在1/85要介護でDrや薬剤師訪看など多職種と関わらなければならない人を数人抱えている場合は役に立つと思う。
- ・写真の共有をタイムリーに行えるため。
- ・ターミナル期の方など、医療必要度の高い方が対象であれば、こまめな情報共有、連携が図れるから。
- ・情報共有することで統一したケアが展開でき、患者の安心感につながる。
- ・ケアマネも活用してくれると良いですが。
- ・他職種との情報共有ができる。
- ・状態や指示が素早く伝わる。利用者やご家族のニーズを伝えることができる。
- ・使用しているDrからすぐに返事が頂けているため、訪問中の連絡でもすぐに対応でき患者さんに不安を与えることなく行えた時は良かったと思った。
- ・先生に連絡し、その後ケアマネ連絡したりと業務量多かったが軽減された。
- ・直に連絡が取れる。
- ・コロナで今後も担当者会議の開催が難しいこともある為、MCSがあると情報共有できる。事業所に電話しても活動中であつたり、今回のように画像がないと説明しづらい部分があるので、MCSで情報の共有をすることで、業務の効率化や迅速な対応につながり、利用者にとっても利点が多いので必要だと思う。
- ・各事業所が情報を共有することで、状態把握が容易になると思う。
- ・住宅型なのですが、コロナ対策として入室禁止しており、面会もゆっくりできないことで、利用者さんやご家族の不安な面や身体的症状に早期対応ができる。
- ・今後、往診や訪問看護等を利用する方が多くなれば連携ツールとして役に立つが、現在はサービスとして利用している方が少ない。
- ・利用者によると思います。今、情報交換している人は、訪看さんなど発信が多く、CMが情報を受けるには必要だと思います。
- ・先生や他のサービス、ご本人の様子など時間の経過等良くわかる。
- ・訪問看護の利用がある。ご利用者は特にその都度の状態を知りたいです。
- ・利用者にとっても迅速な対応が出来る。又、仕事の効率化にもなるので、早期の全面導入を希望します。
- ・在宅で支援させていただく時に、タイムリーに医療と連携が図れる事。
- ・患者を中心とした多職種の関わり方が「見える化」するツールだと感じる。より円滑に、またより良い医療を提供する為には必須だと思う。
- ・すぐに利用者の状況把握を行える。
- ・MCSはあれば便利だと思うが、文章では伝わりにくい事や急を要する際には電話で直接連絡を取り合った方が良い事もある。状況に合わせて使用すると便利ツールだと思う。
- ・多忙な時や急用の時は、電話連絡になることもあるから。
- ・現場の声が伝わりやすい。各種の連絡が取りやすいと感じました。
- ・苦手意識がある方がおり参加していないケアマネさんがいるので二度手間になる。
- ・医師にTELするストレスがなくなると思います。
- ・円滑に情報を共有できているので必要だと思います。
- ・TELだけのやりとりより確実だと思います。
- ・各職種の様々な意見等がタイムラインで見れる。
- ・多職種からの見方で見れるので、新しい発見や自分の知識向上になっている。
- ・多職種で情報共有し、よりよい医療看護を行う上で不可欠だと思う。
- ・顔を合わせたコミュニケーションが一番良いとはいえ、コロナ禍においてはこのようなツールはとても有効だと思います。利用表も支援者との接触を感染源と心配される方もいます。
- ・多職種が連携するためには必要だと思いますが、内容確認できない。

調査期間: 令和2年12月7日～12月21日

事業所件数: 22件

アンケート回答数: 58名

⑮MCSの使用に関して気付いた点

- ・ネットワークによる利用者、患者情報の共有システムを早く開発して下さい。
- ・登録が大変。個人情報の流出が心配。
- ・もっと毎日確認したいのですが、なかなかタブレットを見る時間が取れていません。今後は、業務にもっと活用していきたいと思います。
- ・入退院時の情報共有シートに代わるものとして使えればよいと思う。個人情報保護の観点から難しいかもしれませんが。
- ・開ける度にパスワードを入力するので急いでいる時に困る。
- ・毎回ログイン(パスワード入力)はとてもめんどろ。
- ・一人の利用者さんが利用している全部のサービス事業所の方がMCSを共有することで迅速に対応できると思われる。
- ・利用者の家族が入れたら家族も状態を把握でき、受診時Drに経過を伝えるのに役立つと思う。今回家族が入ってなかったため、その都度情報を家族に伝え、家族からの要望や受診結果を聞いてケアマネよりMCSに入力していたので家族が入ればより業務の効率化や迅速な対応につながると思った。
- ・今回は1名の利用者であったが、複数名の利用になった時には業務負担が大きくなると感じた。MCSでの報告の変わりとなれば助かる。
- ・PCで見るので、どうしてもタイムラグが発生します。かといってタブレットを準備してもらったとして、持って回るのも大変かなと…。CMは早急なやりとりの送信発信は少ないので、今のままでのいいのかも？逆に他の方がCMにどこまで返信を期待要望されているのかわかれば、教えて頂けるといいと思います。
- ・全ての医療機関やサービスが導入すると良いと思う。
- ・チームの一員として本人家族の意向の反映を間接的な伝達ではなく、本人家族が直接MCSを使用することで解消できるのではと考えた。しかし情報漏洩や混乱も招く可能性もある。本人家族の明確な意志の把握については今も悩んでいる。
- ・患者のグループ(投稿が表示される場所)に現在使用中の薬の一覧及び残薬が表示できたら良いと思う。
- ・文章を打ち込んだ後画面を閉じたら文章が保存されておらず、再度文章入力する事になる。保存できる様になれば更に便利になると思う。
- ・利用者の状態によって(例えばターミナルなど)利用頻度は全く違って来る。
- ・アクセスや情報頻度に関しては、重症の方ターミナル期の方については1日数回利用していました。状態の落ち着いている方になると、利用は週1回以下です。
- ・メッセージの一時保存ができると助かる。
- ・MCSの表示画面が名前の語順になっていると分かりやすい。
- ・いっぱいあります。
- ・有効活用できなくて申し訳ありません。